



かけはし 2024

学校教育目標

- ・進んで学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・たくましい子

子どもの可能性をひらく「実りの秋」に

日の出や日の入りの時刻、夜の気温などから南国宮古島でもほんの少しは涼しさを感じられるようになってきました。

今年は、台風襲来のない宮古島でしたが、発生中の台風18号の進路が気になります。

「スポーツの秋」「読書の秋」「食欲の秋」などいろいろな秋があります。学校では、読書仲間や食事に関する内容の掲示物を掲示していますので、保護者の皆様も来校の際にはぜひご覧下さい。子ども達にとって身体も心も頭も「実りの秋」になるといいですね。

バレーボールやサッカーなどのスポーツ活動も、書道や図画などの文化的な活動も「頑張れば必ず良い結果が出る」というわけではありません。しかし、頑張った分は絶対に成長しています。何かに挑戦し熱心に取り組む意欲や態度、様々な体験は、心の成長のための栄養分となっています。これからも、児童一人一人がスポーツ活動・文化活動・学習などいろいろなことに挑戦して、自分の可能性をひらいてほしいと思います。

近年の調査によると、「日頃から運動する児童」と「ほとんど運動しない児童」の二極化が進んでいる現状にあるといわれています。放課後のスポーツ活動部に所属している児童は、遊ぶ時にも体を動かす遊びを好む児童が多く、一方、そうでない児童は、遊びの時もどちらかといえば室内で過ごす傾向がみられるそうです。

小学校時代は、健康な体をつくるための基礎となる時期です。健康3原則「バランスのとれた食事・適度な運動・十分な休養」を心がけ、一生健康な体で過ごせる体づくりをめざすことが大切です。「早寝・早起き・朝ごはん」に代表される規則正しい生活リズムは、十分な睡眠（休養）をもたらします。また、給食は、栄養士さんが、年齢に応じて必要な栄養素を考えて作ってくれています。好き嫌いせずに食べることができるとバランスのとれた食事に近づけます。そして、休み時間や放課後に友達と体を動かして遊ぶことは、運動量の確保と運動習慣につながります。体育の時間も積極的に活動することで体力も運動の技術も向上します。

本校では、一校一運動として「うるかっ子運動」の時間を設け、楽しみながら運動することで体力の向上を目指しています。週1～2回の取組ですが、年間を通して行うことで運動の習慣を身に付け、健康な身体づくりと体力向上につながります。今月からは陸上競技大会や運動会へ向けた練習も始まります。保護者と連携しながら規則正しい生活習慣を身に付けさせましょう。



【王様じゃんけん】



【五色のつなぎき】

市民の生活・命を守る消防署

9月20日、3学年は社会科の学習で宮古島消防署を見学しました。見学を通して、消防自動車や防火服に着目し、それらの設備や消火活動について調べたり、関係機関との連携について話を聞いたりしました。

◆3年 Sさん

・私は、消防署の人に「消防署はなぜ市役所、放送局、病院、ガス会社、電力会社、警察署などに連絡をするのですか。」と質問しました。消防署の人は「電力会社には『電気を止めて』、警察署には『道路を封鎖して』などを伝えるためだよ」とこたえてくれました。私が見学で一番驚いたことは、酸素ボンベが10kgくらいだということです。また、いろんな体験がしたいです。

◆3年 Oさん

・僕は、「防火服のヘルメットは、鉄でできていますか。」と質問しました。消防署の人は、「FRPカーボン素材でできています。」とこたえてくれました。僕が消防署見学で一番驚いたのは、救急車のベッドに枕がついていたことです。消防署の皆さん、ありがとうございました。

